

公立大学法人兵庫県立大学経営審議会（平成30年度・第29回）議事録

1 日 時 平成31年3月18日（月）
午後2時00分から午後4時10分

2 場 所 神戸市西区学園西町8-2-1
兵庫県立大学本部大会議室

3 出席者

(1) 理事長	五百旗頭真	学長兼副理事長	太田 勲
副理事長	伊藤 聡	理事兼副学長	浅田 尚紀
理事兼副学長	高坂 誠	理事兼副学長	内布 敦子
理事兼事務局長	戸田 康	理事（非常勤）	中西 均
理事（非常勤）	尾野 俊二	委員（外部有識者）	池野 忠司
委員（外部有識者）	井上 明久	委員（外部有識者）	井上 琢智
委員（外部有識者）	大橋 忠晴	委員（外部有識者）	南 裕子
監事（非常勤）	中瀬 憲一	監事（非常勤）	安川 文夫
副学長	山崎 徹		

(2) 欠席者
委員（外部有識者） 井卷 久一 委員（外部有識者） 藤浪 芳子

4 審議事項

- (1) 第1号審議 2019年度 年度計画の作成に関する件
- (2) 第2号審議 2019年度 予算の編成に関する件
- (3) 第3号審議 重要な規程の改正に関する件

5 議 事

- (1) 第1号審議 2019年度 年度計画の作成に関する件
事務局から、教育・研究・社会貢献・管理運営の各項目別に、年度計画について説明を行い、審議された。
（委員からの主な意見）
 - ・ 中期計画と年度計画の項目が、適切に対応しているのか一見分かりにくい項目があるため、表現等について工夫されたい。
 - ・ 年度計画をしっかりと実行していく一方で、働き方改革にも並行して取り組むことが大切である。
 - ・ 第二期中期計画の期間中、社会環境や国際情勢など、外部要因によって中期計画の軌道修正が迫られる時期が来ると思う。そうした事態にフレキシブルに対応する姿勢を持って進めてほしい。

- ・ 大学として、社会に素晴らしい人材を輩出することが、基本的かつ重要なことである。優れた人材を育成している教員が適切に評価される制度の整備が望ましい。
- ・ 大学が有する資源を社会にどう活用していくかという視点も必要であるが、地域の変化に対し、兵庫の人々の強みを大学がどう生かしていくかという視点が大切である。
- ・ 本学がメディアに取り上げられる件数が増加している点は喜ばしい。戦略的な広報に努め、ブランド力を高めていただきたい。
- ・ 災害看護など、本学の特色ある教育研究分野の取組について、もっと強調しても良いのではないか。

(2) 第2号審議 2019年度 予算の編成に関する件

事務局から、収支予算案、予算規模、予算の概要、主な新規・拡充事業等について説明を行い、審議された。

(委員からの主な意見)

- ・ 本学のグローバル化の取組等をしっかり打ち出すため、理事長裁量経費（国際シンポジウムの開催等）や戦略的広報の推進に係る予算は充実させることが望ましい。
- ・ システムの更新は、カスタマイズすると経費が嵩む。データ処理等はパッケージ製品を活用する等、経費抑制について検討されたい。

(3) 第3号審議 重要な規程の改正に関する件

事務局から、給与関係規程、役員の報酬及び旅費に関する規程について説明を行い、審議された。

6 報告事項

(1) 第二期中期計画の認可について

事務局から、第二期中期計画が原案どおり県に認可されたことについて、資料に基づき報告を行った。

(2) 平成31年度兵庫県立大学一般入学者選抜出願状況について

事務局から、志願者数、倍率、昨年度との比較等について、資料に基づき報告を行った。

(3) 金属新素材研究センターの整備状況等について

事務局から、金属新素材研究センターの整備状況及び兵庫県放射光産業利用推進業務の移管について、資料に基づき報告を行った。

(4) 2月県議会における大学に関連した質問・答弁の実績について

事務局から、平成 31 年第 343 回定例兵庫県議会における、県立大学に関連した質問・答弁の実績について、資料に基づき報告を行った。

7 その他事項

(1) 2019 年度経営審議会開催予定について

事務局から、2019 年度経営審議会開催予定（次回 6 月 11 日、法人本部）について説明を行った。

以上